



# 北広島町 定住者の声

▲本地の旧道に面した築約130年の古民家へ移住された高橋さん。大きな窓からたっぷり陽光が差し込む明るい縁側のある部屋がお気に入り。窓の外には風情ある石州瓦の家並みのほか川や山など雄大な景色が臨める。

(2018年2月取材)

## **引っ越してこられたのは、いつですか？**

去年(2017年)の8月21日です。

## **移住される前は、どちらに？**

生まれは江田島です。ここに来る前は、毘沙門台(広島市安佐南区)に住んでいました。山口県の美和町とか島根県の三瓶とかでも何軒か見せてもらって、すごく素敵なところで家もよかったんですけど、土日しか行けないし、三瓶は冬になったら行けないし…。広島市内に住んでいる弟からも、親の介護なんかを考えたらなるべく近くにいてほしいと言われて、北広島町と安芸高田市限定で探しはじめたんです。

毎週のようによみがえりの水を汲みに来ていたから、千代田にはけっこう詳しいんですよ。

よみがえりの水を使って作る「ぶらんぶるべりい」というパン屋さんとか、「三八松浦」さんのお好み焼きとか、千代田温泉や養老温泉にも寄ったりしてたんです。養老温泉、よかったのに閉まってしまって、すごく残念です。あと、「勝原白貫堂」さんのかき氷が、丁寧に作られていてすごく美味しいんですよ。

でも千代田は、豊平とか他の地区と比べて空き家バンクの中では高いんですよ。だから、千代田(への移住)は無理かなと思ってました。



## **でも、この家は空き家バンクで。**

はい。ご縁があったんでしょうね。1軒目に見たのがこの家だったんですよ。物はいっぱいあったんですけど、素敵な家だなと思いました。蔵や井戸とか田畑、自分のほしい条件がぜんぶ入っていて、すごくいいなと。そのあと2軒見たんですけど、もう他のところはどうでもいいくらいここが良かったです。

じつは、以前は毎週水を汲みに来ていたのに、ここに来たとたんピタッと行かなくなって（笑）。井戸の水で十分というか、すごくいい水なんです。お風呂に入ると小さな気泡が体中につくんですけど、弟なんて「この風呂に入ったら肌がツヤツヤになる」って言います。ほんとに気持ちいいんですよ。

## **家主(売主)さんとの交渉もスムーズに？**

家主の本田さんとは契約前から何度もお会いして、不動産屋さんを挟まずに売買契約を結びました。売買契約書についていろいろ調べて勉強して、私が契約書を作って本田さんにチェックしてもらったんです。直さなければいけないところも多くて、家にも蔵にもたくさんの物がありましたけど、そのままを私はもらい受けるといことで。箱に入ったまま未使用の食器や、桐のたんすも中身が入ったままあって、「使えるものがあれば使ってください。捨てて下さってもけっこうです」とのことでした。本田さん、食器の趣味がすごく良くて、いろいろ使わせてもらってます。掛け軸や屏風、壺など素敵なものもたくさんあるので、あちこちに飾ってるんですよ。



本田さんには、「親戚が1人増えたと思ってくださいね」とお話ししています。妹さんたちも、お墓参りのついでにときどき寄ってくださいますよ。この家で生まれ育っている方たちなので、（家を）崩さなくて済んだのがうれしいと思ってくださっているようですが、私としたら「こんないい家を崩すなんて、とんでもない！」って感じです。もちろん、処分しなければいけない物もたくさんあって、業者に頼んだら50万円以上かかると言われたので、弟に手伝ってもらって「きれいセンター」に何度も通いました。月に1回の日曜開庁の日に、弟が1t車を借りて来てくれて、2人で積んで、（処理場へ）行って帰って…1日4往復が、時間的に限界でした（笑）。きれいセンターの方たちも親切な人ばかりで、本当に助かりました。

## **古さと、リノベーションしたモダンさがうまくミックスされた素敵なお家ですね。**

弟がいたから、ここまでできたと思っています。ゴミの処分のほかに、家の修繕もいろいろ手伝ってくれました。大きいところはもちろん専門の業者さんをお願いしましたが、床張りや外の格子を塗るときは父や伯父も手伝ってくれましたし。

今度は蔵を修繕したり、居間の壁や天井も直したいので、5年後でもまだすべてが思い通りにはなってないと思います（笑）。ただ、ていねいに身の丈に合った生き方をしていきたいなと思って。この家でゆっくりと。

古い家だから家自体に魂があると思うので、この家を受け入れてもらいたいと思ってます。だから、朝は「おはよ



押入れをリノベーションして作られた、ホテルのようなお洒落なトイレ。

う！」って挨拶するし、仕事に行くときは「行ってきます。家を守っててね」と言って出かけます。「少しずつキレイにしていくから、住まわせてくださいね」っていつも声をかけるんです。

### 弟さんは、建築関係とか運送業のお仕事をされているんですか？

いえいえ。警察官です。長女も元警察官ですし、娘婿2人も警察官なんですよ。

### すごい！じゃあ、防犯上の心配はないですね。

どうなんでしょうか（笑）。

ただ、火事だけは出したくないので、そこはすごく気を遣ってます。だって、うちは築130年くらいですけど、近所にはもっと古い、立派なお家が多いので…。

### こちらが空き家だった期間は、長かったんですか？

20数年だと思います。その間も、1ヶ月に1回くらいは来られて、草刈りや風を通したりされていたみたいです。ただ、年を取って来られなくなったらどうするかが不安になって息子さんに相談したら、息子さんも自信がないということで、手放そうということになったんだそうです。

家を譲っていただく前に、本田さんのご姉妹や子供さん、お孫さんたちが集まって法要が行われて、そこに私も出席させていただいたんですが、そのとき息子さんと話したら「すごくうらやましい」って言われました。ご自身もある程度の年齢になって、もっとお子さんが大きかったりしたら将来的な思考もできるけど、今は無理だと思って売却することにしたということで…。



高橋さんの一番のお気に入りだという、窓からの風景

### 高橋さんも、よく決断されましたよね。

私は自分で（この家が）最高だと思ってるから…。最初は弟も「何を考えとるんや。バカじゃないんか」と言っていたんですが、初めてここに来た日に「欲しいっていう理由がなんとなくわかった」と言っていました。



### お部屋に（中国楽器の）二胡がありましたか…。

去年3月に始めたんですよ。3～4年前から気になってはいたんですけど、やっと娘たちが大学を出たので、自分のためにやろうかなと思って。この家で練習していると、音が違うんですよ。上手く聞こえる（笑）。蔵も、そこで弾いたらいい音が出るんじゃないかと思って、改装した

らそこを二胡を弾く場所にしようかと思っていたんですが、たまたまテレビで「蔵は米などのような大切なものを納めるところだから、人間が居住スペースに使うなんて畏れ多い」という話を聞いて、ちょっと考慮中です。

いずれは、習っている先生や生徒さんで、中庭や廊下にろうそくを立てたりしてコンサートをやりたいなと思っているんです。二胡に出会っ



取材日は、まだ雪に覆われていた中庭

たうえでこの家を買ったから、すごく夢が広がってます。この家とともに二胡を上手になって年老いていこうかな（笑）。

### 寒さや雪は大丈夫ですか？

寒さはあまり気になりませんが、ここでの春は初めてなので、とても待ち遠しいです。田畑をするのも、今からとても楽しみです。

ここに来る前に住んでいた毘沙門台もちょっと寒くて、その頃は寒さはイヤだったんですけど、この寒さは、春が待ち遠しくて楽しみが倍になる、そういう寒さだと思います。

雪は、本地の旧道も除雪をしていただきたいですね。高齢の方が多いので、自分たちだけで雪かきをするのはとても大変です。住んでない家も沢山あるし…。車がすれ違うこともできなくて、皆さん困ってます。これはぜひお願いしたいです。

### お勤め先は、広島市内だとか。

勤務先は、祇園にある、広島市<sup>きおんちやうほかにちやう</sup>祇園町外二ヶ町土地改良区です。250年の歴史ある八木用水という農業用水路の維持管理などの仕事をしています。

### 通勤が大変では？

特に気になりません。雪が多いときは毘沙門台の家に泊まることもありますが、近所の方が「何cmの雪あり」とか「今日は明神峠OK」とかメールを下さるので、ちょっと危なそうだったら高速道路を使って帰ってきたり、何とかやってます。

### ご近所のサポートがすごいですね。

本当に親切なんですよ。ふだんから野菜を頂いたり、お祭りのときは「バラ寿司作ったから食べて」って持ってきて下さったり。モグラを退治する道具も、我が家の畑に差しておいてくれて、雨の日には持ち帰ってくれたりとか。あるときは「クワを買ったんです」とお見せしたら、「これはタケノコを取るクワだよ」って…（笑）。「本当に何も知らないんだね。じゃあ一緒に行こう」ってジュンテンドー（ホームセンター）に行ってくれて、最低限必要な3本（のクワなど）と、マルチと鶏糞を買って帰ってきました。そのあとクワの使い方も教えていただいたり、耕運機で畝まで作ってくれて、余った苗を持ってきてくれたり。本当に皆さん優しいでしょう。

冬には、給湯器の防寒対策をして下さったこともありました。優しくしてくださるから、いつも涙が出るんですよ。感謝というより、足を向けて寝られませんか。

### 移住生活は、期待通りでしたか？

それなりに期待して来ましたが、それ以上のものがあります。良い方たちとめぐり会っているし、日々すごく楽しいし。本当に良いところへ来たと感謝しています。

「すごい行動力ですね」と言っていたりするんですが、自分で後始末さえできれば自由だなと思って。この年になって、自分の思い通りに生きられるというか、こんな暮らしができて幸せだなと思います。



▲高橋 ふみよ（たかはし ふみよ）さん 50代  
移居前：広島市安佐南区  
現住所：北広島町本地（千代田）  
移住年月：平成29年8月